HITACHI
Inspire the Next

日立デスクパネルヒーター

取扱説明書

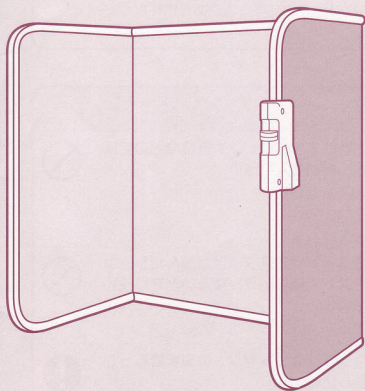
（保証書付）

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています

MHP-100形

家庭用

このたびは日立デスクパネルヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは大切に保存してください。

もくじ

安全のため必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠危険

低温やけどの恐れがある

比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ場所に触れていると、低温やけどの恐れがあります。

一定時間ごとに体を動かすなど、注意して使用する

発熱面に直接触れたまま使用しない

次のようなかたがお使いのときは特に注意する

乳幼児、自分で温度調節ができないかた、皮膚感覚の弱いかた、子供、年寄り、皮膚の弱いかた、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用されたかたや深酒、疲労の激しいかたなど。

電気あんか等就寝用暖房器として使用しない

低温やけどについて

- 一般のやけどは皮膚の表層のみですが、「低温やけど」は皮膚の深部におよび赤くはれたり、水ぶくれができるのが特徴です。このようなときは、直ちに専門医の診断を受けてください。
- 健康なかたでも、長時間同じ場所に触れていると「低温やけど」をおこすことがあります。
  十分にご注意ください。

⚠警告

改造は絶対にしない。サービスマン以外の人は、分解したり、修理しない

（火災・感電・けがの原因）
修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様ご相談窓口にご相談ください。

操作部のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない

（感電や異常動作してけがの原因）

交流100V以外では使用しない

（火災・感電の原因）
船舶、自動車の直流電源や、200V電源で使用しないでください。

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

（感電・ショート・発火の原因）

ぬれた手で差込プラグや操作部を取り扱わない

（感電の原因）

差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

（感電・ショート・発煙・発火の原因）

つづく▶

絵表示の例

この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

⚠警告

差込プラグの根元や電源コードの付け根に力をかけない （電源コードが破損し、火災、感電の原因）	**電源コードを傷つけたり、高温部に近づけたり、引っ張ったり、束ねたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない** （電源コードが破損し、火災・感電の原因）
離れていても長時間同じ箇所をあたためて使用しない （低温やけどをおこす恐れ）	
本体に乗ったり、傾けたりしない （感電や損傷、転倒してけがの原因）	**差込プラグのほこりなどは定期的にとる** （感電・ショート・発火の原因）

⚠注意

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く （感電やショートして発火の原因）	**使用しないときは差込プラグをコンセントから抜く** （けが･やけど･絶縁劣化による感電･漏電火災の原因） 差込プラグを抜く
本体のお手入れは、必ず差込プラグを抜き、本体が冷めてから行う （感電ややけどの原因）	**スプレー缶等を本体の近くに置かない。** （爆発や火災の原因）
犬や猫などのペットの暖房用に使用しない （ペットが本体や電源コードを傷め、火災や思わぬ事故の恐れ）	**操作部に水やお茶などをこぼしたり、掛けたりしない** （故障・過熱・感電の原因） 万一こぼしたり、掛かったりしたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。 水ぬれ禁止
本体に衣類やタオルなどを掛けたり、乾燥等他の用途には使用しない （過熱して発火の原因）	**折りたたんで使用したり、床に敷いて使用しない** （床材の変色、過熱や火災の原因）
使用中や使用後しばらくは発熱面に触れない （低温やけどの原因）	**移動や持ち運びのときは注意する** （落下してけがの原因） ※必ず両手で本体を保持してください。

⚠ 使用上のご注意

本体に強い衝撃を加えたり、発熱面を変形させない

（損傷・感電・ショートの恐れ）

タコ足配線はしない

（異常発熱して発火の恐れ）
コンセントの定格を守って使用してください。

要冷蔵品や熱に弱いものなど暖まると困るものを前に置かない

（室温が低くても暖められ、変質・変形・変色・発火の原因）

浴室など湿気の多い場所、水が掛かりやすい場所で使用しない

（過熱・故障・感電の恐れ）

ナフタリンなどの防虫剤は使用しない

（コントローラ部を傷め、過熱の原因）

アイロン台として使用しない

（熱で本体を傷め、発火の恐れ）

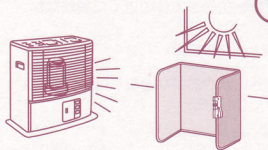
不安定なところに設置しない

（本体が転倒して過熱・火災の原因）

他の熱器具の近くで使用しない

（過熱して火災の原因）

本体を傷つけない

本体にピンや針を突きさしたり、刃物で傷つけたり、硬くて重いものを乗せたりしない

（内部のヒーターを傷つけ、火災・感電の原因）

逆方向に折り曲げたりして使用しない

（故障の原因）

けとばしたり、踏み付けたり、足を載せたりしない
本体が変形した状態では使用しない

（発熱面が変形して、感電・ショートの恐れ）

各部のなまえ

本体

操作部

発熱面
（柄の入っている方）

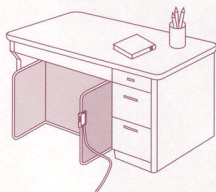
電源コード

差込プラグ

操作部

設置のしかた

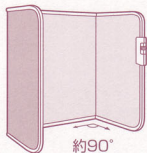
机の下でご使用ください。
コの字形に立てた状態で設置してください。

■平らな床面に、設置してください。
■倒れないように広げ方（曲げ方）を調節してください。

※電源コードに足などが引っ掛からないように配線・設置してください。

知っておいていただきたいこと

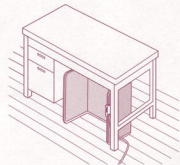
●デスクパネルヒーターは、ふく射暖房によりジワーッと暖めますのですぐには暖まりません。
●部屋の温度を上げたいときは、他の暖房器具と併用してください。
●初めて使用するとき少しにおうことがありますが、ご使用にともない、なくなります。
●ラジオ、コードレス電話などに雑音が入ることがあります。本体から50cm以上離したり、向きを変えたりしてください。
●この商品は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

上手な使いかた

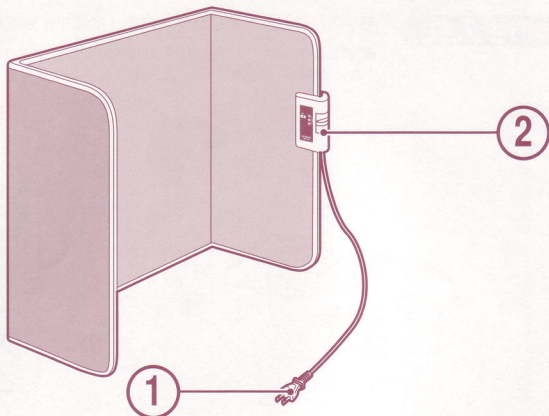
デスクパネルヒーターはあまり広げないでコの字形にして置いてください。

広げすぎますとふく射熱が分散して暖かさが低下します。

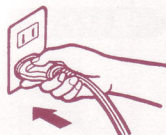
デスクパネルヒーターはふく射暖房器具です。身体から少し離してお使いください。

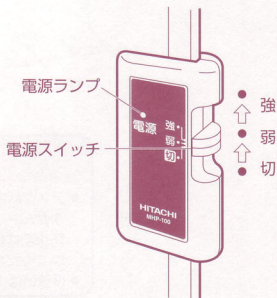
ご使用中、うたたねなどして皮膚の同じ箇所に触れたままでいますと「低温やけど」を起こすことがあります。

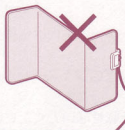
デスクパネルヒーターと床面との間は間隔をあけないでお使いください。

机の足置きなどの上にのせたり、大きな隙間があると冷気が入り暖かさが低下します。

正しい使いかた

使用の順序

① 差込プラグをコンセントに差し込む

●差込プラグを、正しく配線された交流100Vのコンセントに、根元までしっかり差し込みます。

② 電源スイッチを「強」または「弱」の位置にする。

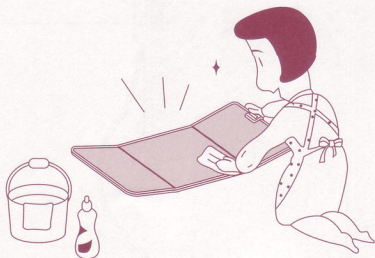
電源ランプが点灯し通電を始めます。

■逆方向には折り曲げない

ヒーターが断線し発火する原因となります。

■使用後は電源スイッチを「切」にし、差込プラグをコンセントから抜く

お手入れと保管のしかた

お手入れ

お手入れは必ず差込プラグを抜き、本体がさめてから行ってください。

■汚れは台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布でふきとったのち、タオルなどで洗剤をよくふきとり、よく乾かしてください。

⚠注意

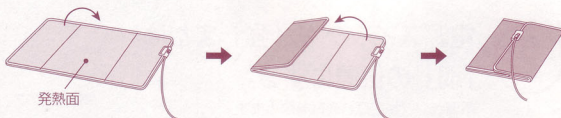
シンナー・ベンジン・石油などの有機溶剤は絶対に使用しない

（本体やプラスチック部分をいためたり、故障の原因）

保　管

■次のシーズンまで保管されるときは、お手入れした後、陰干して十分乾燥させてから、湿気の少ない場所で保管してください。

①食べ物カスなどが付着していると、保管中にカビが発生するので、よく落としてください。

②発熱面側が内側になる様にして折りたたんでください。（発熱面側を外側にしてたたむとヒーターが断線し発火する原因となります。）

⚠注意

- デスクパネルヒーターの生地は化繊を使用していますので虫はつきません。
  防虫剤は操作部などのプラスチック部分をいためますので使用しないでください。
- 保管時は上に物を載せないでください。

安全にご使用いただくための点検

次のような場合には、お使いになるのを止め、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

ご使用前に次の異常があったとき

- ●電源コードの損傷（被覆のすり切れ、破れ）
- ●本体の破れや、ほつれによる発熱体の露出
- ●操作部の破損

ご使用中に次の異常があったとき

- ●差込プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い
- ●電源コードを動かすと通電したり、通電しなかったりする
- ●運転中に異常な音がする
- ●こげ臭いにおいがする
- ●取扱説明書どおりに使用しても、不審な点がある

故障かな？と思ったら

次のような症状のとき、異常でないことがあります。下表を参考にしてもう一度確認してください。

症　　状	点検するところ	処理のしかた
電源ランプが点灯しない 暖かくならない	差込プラグはコンセントに差し込まれていますか。	差込プラグを確実に根元までコンセントに差し込んでください。
	電源スイッチは「切」になっていませんか。	電源スイッチを「強」または「弱」の位置にしてください。
	ご家庭のブレーカーは落ちていませんか。	電源スイッチを「切」にして、ブレーカーを確認してください。
温度がぬるい	室温が低くありませんか。	表面温度は室温の影響を受けます。 「弱」の場合は「強」にする。「強」の場合は他の暖房器具等と併用してください。

仕　　様

型　式	MHP-100	
定　格	交流 100V-115／57.5W（強／弱）（50-60Hz共用）	
外形寸法	幅43cm × 奥行26cm × 高さ45cm	
質量（重さ）	約2.0kg	
電源コードの長さ	約1.8m	
表面材の材質	ポリエステル100%	
目　盛	強	弱
表面温度	約50℃	約36℃

※表面温度は室温20℃で電気用品安全法に基づく測定値。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

■保証書（この商品は保証書付きです）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

- 保証期間はお買い上げの日から1年です。

■修理を依頼されるときは 持込修理

「安全にご使用いただくための点検」の項目を調べていただき、異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 保証期間中は
  修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこのデスクパネルヒーターの補修用性能部品を、製造打切後6年間保有しています。

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代です。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費・技術教育費・測定機器等整備費・一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または「日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表」(11ページ)の窓口にお問い合わせください。

■ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

長年ご使用のデスクパネルヒーターの点検を！

- デスクパネルヒーターの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。

ご使用の際このようなことはありませんか。	
	● 電源スイッチを「入」にしても、時々運転しない時がある。 ● 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ● 運転中異常な音がする。● こげ臭いにおいがする。 ● 差込プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。 ● その他の異常・故障がある。

お願い	故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜き販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

株式会社 日立ホームテック　日立ホーム&ライフソリューション株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋2－15－12　電話 (03) 3502－2111

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

（家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示）

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL 0120−3121−68
FAX 0120−3121−87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120−3121−11
FAX 0120−3121−34

一般ご相談窓口　家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011−833−5088	札幌市白石区東札幌２条４−１−１０
東北地区	022−232−5088	仙台市宮城野区扇町１−１−４５
関東・甲信越地区	03−3834−8588	台東区東上野２−７−５（日立家電上野ビル）
中部地区	052−795−5088	名古屋市守山区川宮町５５（日立家電守山ビル）
関西地区	078−431−5088	神戸市東灘区甲南町１−３−８
中国地区	082−231−5088	広島市西区観音新町１−７−１７
四国地区	0877−47−1088	坂出市林田町４２８５−１４３
九州・沖縄地区	092−281−5088	福岡市博多区店屋町７−１８（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

−02A−

日立デスクパネルヒーター保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はお客さまの負担となります。

型名	MHP-100	※お買い上げ日	保証期間
		平成　年　月　日	本体：1年
※お客様	ご住所	〒	
	ご芳名	様	
※販売店	住所		
	店名	電話	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   (ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
   (ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
   (ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
   (ヘ)本書のご提示がない場合。
   (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には取扱説明書の11ページの日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書の11ページの日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

日立ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105−8410　東京都港区西新橋2−15−12　電話（03）3502−2111

NH214570－01　2002-09（DC・ク）1